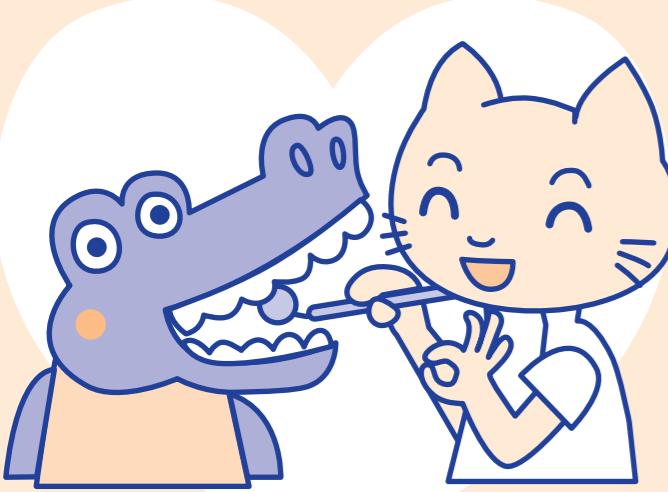


# 歯つびいサポート手帳

(歯科受診サポート手帳)



## 手帳の記入の仕方

※必要なところを記入し、該当する□にV印をつけてください。記入はできるだけ簡単にお願いします。

### 1. 既往歴やアレルギー

歯科治療に影響する場合があるので、現在かかっている、またはかかった病気、アレルギーなどについて必ずご記入ください。

### 2. 得意なこと、好きなもの、興味関心やこだわりのこと、苦手なこと、嫌いなこと

ご本人が好きなもの、苦手なことなどをご記入ください。

### 3. パニック時の対応方法

パニックを起こした時の対応方法をご記入ください。

### 4. 歯科医療機関へ伝えたいこと

治療を行う上で参考となることをご記入ください。

### 5. その他、伝えたいこと

苦手なこと、できること、がんばれることなどをご記入ください。

※特別な配慮が必要な場合に、その理由や内容を記入して提示しましょう。（年月日）

※特別な配慮が必要な場合に、その理由や内容を記入して提示しましょう。（年月日）

※不足する時は複写してご利用ください。

### ◆歯つびいサポート手帳とは

この手帳は、障害のある方とご家族が、より安心して身近な歯科医療機関に受診していただけるよう、一人ひとりの特性や留意事項を記入して利用していただくものです。

### ◆手帳を利用される皆さまへ

障害のある皆さまが診察や治療を受けるにあたり、コミュニケーションのとり方や説明指示などに配慮をお願いしたいことをご記入ください。なお、この手帳は歯科医療機関で優遇措置を受けたり、主治医からの紹介状の代わりになるものではありません。

### ◆歯科医療機関の皆さまへ

障害があるためにコミュニケーションや言葉の理解が得にくく、適切な医療が受けられない場合があります。この手帳は、配慮が必要な方が安心して受診できるように本人や家族の方が事前に歯科医療機関にお知らせしたいことを書き込んだものです。記載されていないことについては、ご家族等にお聞きください。ご理解とご協力ををお願いいたします。

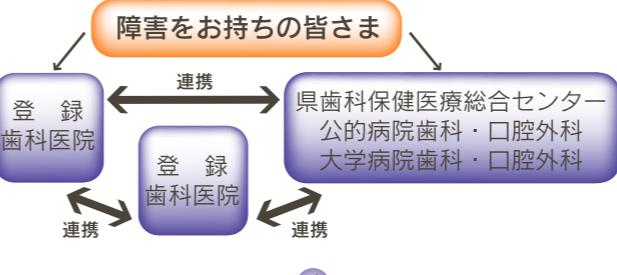
①

## 歯科治療を希望される 障害をお持ちの皆さまへ

富山県では平成20年3月に、障害をお持ちの皆さまがより身近なところで歯科治療を受けていただけるように、また、必要に応じてより専門的な歯科治療を受けていただけるようにお手伝いするシステムを構築しました。

### 「障害児・者歯科医療ネットワーク」とは？

障害の程度や治療の内容に応じて、県内の歯科医療機関がそれぞれの役割を果たすとともに、他の歯科医療機関とも連携して必要な歯科医療を提供するものです。



④

⑤

### 「登録歯科医院」とは？



身近なかかりつけ歯科医として、皆さまの歯科治療を行う診療所です。のために研修や実習を受け、より良い歯科治療ができるように努めています。なお、登録歯科医院によって、対応できる障害の程度や治療が異なります。

※登録歯科医院以外の歯科医院でも、もちろん従来どおり受診できます。

### 登録歯科医院の情報は どのようにしたらわかるの？



①診療所の詳しい説明を載せた「障害児・者歯科医療ネットワークガイドブック」や、富山県歯科医師会のホームページ(<http://www.tda8020.com>)や富山県(厚生部健康課)のホームページなどでご案内しています。

②「障害児・者歯科医療ネットワークガイドブック」は、各市町村の障害者自立支援担当課や保健センター、自立支援施設、各障害者団体事務局などにお配りしております。最寄りのところへお問い合わせください。

### ネットワークを活用するには どうしたらいいの？



- ①「障害児・者歯科医療ネットワークガイドブック」や富山県歯科医師会のホームページや富山県のホームページの登録歯科医院一覧を参考に、希望される歯科医院をお決めください。
- ②事前に電話（聴覚障害をお持ちの方はFAX、メール）などで歯科医院にお問い合わせください。  
《障害の程度や受診の理由などを伝えると良いでしょう。》
- ③健康保険証と一緒に身体障害者手帳や療育手帳をお持ちください。
- ④受診時には、お薬をお飲みの方は薬剤情報提供書をお持ちください。

### 活用上の留意点



- ①登録歯科医院では、受診された時に障害の程度やお口の中の状態みて、自分のところで歯科治療が行えるかどうか判断します。
- ②自分のところで行えない場合は、別の診療所や富山県歯科保健医療総合センター、または公的病院や大学病院の歯科・口腔外科などに紹介することができます。

## お問い合わせ先

### ■ この手帳について

・富山県厚生部健康課母子・歯科保健係  
(TEL 076-444-3226)

### ■ 障害児・者歯科医療ネットワークについて

・富山県歯科保健医療総合センター  
(TEL&FAX 076-433-2039)

### ■ 歯科医療全般について

・富山県歯科医師会事務局  
(TEL 076-432-4466)

### ■ 療育手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳や自立支援医療費（育成医療を除く）について

・お住まいの市町村自立支援担当課

H21.03

②

③

⑥

⑦

ふりがな  
名前 .....  
愛称・呼び名 .....  
生年月日 □昭和 □平成 年 月 日  
性別 □男 □女  
障害の種類 □知的障害 □自閉症  
□他の発達障害 □重症心身障害  
□高次脳機能障害 □精神障害  
□身体障害 ( )  
手帳の種類 □療育手帳 級  
□身体障害者手帳 級  
□精神障害者保健福祉手帳 級  
てんかん □あり □なし  
誘発する原因等 .....  
自傷・他傷 □なし □自傷あり □他傷あり

8

在籍学校名 .....  
連絡先住所 .....  
TEL .....  
通園(所)施設名 .....  
連絡先住所 .....  
TEL .....  
入所施設名 .....  
連絡先住所 .....  
TEL .....  
保護者氏名 .....  
(続柄) .....  
連絡先住所 .....  
TEL .....

9

**歯科医療機関へ伝えたいこと**

**口腔に関する癖**

- いつも口を開けている(口呼吸)
- 指をしゃぶる(吸指癖)
- つめを咬む(咬爪癖)
- 舌を突き出したり、動かす(弄舌癖)
- くちびるを吸ったり咬む(咬唇癖、吸唇癖)
- 歯ぎしりをする
- その他( )

**歯みがきなどの習慣**

- ブクブクうがいができる
- 毎日歯みがきをしている 1日 回
  - 朝食前 □朝食後 □昼食後 □夕食後
  - 就寝前 □間食後 □決まってない
  - 本人のみ □介助者のみ □本人と介助者
- 歯みがき剤が使える
- その他( )

**歯科の受診経験** □あり □なし

12

**以前の歯科治療でできたこと・できなかったこと**

「上手にできた」は○、「抑えて何とかできた」は△、「練習中」は△、「できなかった」は×を入れます。

- ( ) 診療台に座る
- ( ) 診療台で横になる
- ( ) ライト(照明)をあてる
- ( ) 口をあけて見せてくれる
- ( ) 先の尖った器具を口に入れる
- ( ) ピンセットを使う
- ( ) 風(空気)と水が出る器械を使う
- ( ) 水を吸う器械を使う
- ( ) 歯の汚れを赤く染める
- ( ) 他の人に歯を磨いてもらう
- ( ) 歯のレントゲン写真を撮る
- ( ) 口全体のレントゲン写真を撮る
- ( ) 麻酔の注射をする
- ( ) 歯を削る器械を使う
- ( ) 歯を抜く
- ( ) 歯や口の型(印象)を探る
- ( ) その他( )

13

既往歴等

- てんかん
- 心臓疾患
- 喘息
- 血液疾患
- 肝炎
- 糖尿病
- 腎臓疾患
- 耳鼻科疾患
- 高血圧
- 肺
- その他( )

現在のかかりつけ医

医療機関名 .....  
連絡先TEL .....  
アレルギー

- 薬(鎮痛剤、抗生物質、局所麻酔薬等)
- 物質(ゴム、金属等)
- 食品(卵、果物等)
- その他( )

現在服用中の薬

※服薬中の薬剤情報提供書を必ずご持参ください。  
特別注意が必要なお薬: .....

10

得意なこと、好きなもの、興味関心やこだわりがあること

得意なこと

好きなもの、興味関心があること

こだわりがあること

苦手なこと、嫌いなこと

- 音や光
- 臭いや味
- 姿勢など
- その他

パニック時の対応方法

.....

11

**手足の抑制または体の抑制について**

- 治療のため必要ならお願いする
- 望まない
 

(最低限または応急的な治療となることや受診回数が多くなるなど時間を要することを了解する)
- 任せる
- その他( )

**治療の内容や手順の説明について**

- 本人のみ
- 本人と保護者等付添い者の両者
- 保護者等付添い者のみ
- その他( )

**その他、伝えたいこと**

- 歯科治療に対して大変不安
- 待合室で待つことが苦手
- 子どもの泣き声が苦手
- 音楽やテレビが苦手
- 白衣が苦手
- 近くに物があると気になる

14

□急に診療台を倒したり、皮膚に触るとびっくりする

□「おはよう」「ありがとう」「さようなら」などのあいさつができる

□「こっちにおいて」「いすにすわって」などの簡単な指示に従うことができる

□自分の感情をほかの人に伝えることができる

□1から10までを数えることができる

□ゆっくり話しかけると理解できる

□絵や写真、動作などで説明すると理解できる

□ほめられるとがんばれる

□その日の診療内容をあらかじめ知っていればがんばれる

□保護者が診察室の中まで付き添った方ががんばれる

□次のような物があるとがんばれる

□その他

.....

15